

# 西讃ブロック教区の日 福音マーケットの報告書

西讃ブロック地区評議委員会 委員長 坂出教会 藤田 芙美緒

秋晴れの10月8日、西讃ブロック（池田、観音寺、善通寺、丸亀、坂出）の信徒50余人が坂出教会に集まりました。

今年のテーマである「福音マーケット」をKJ法によるエクササイズ方式で行い、日本人グループ6組、スペイン語のグループ、ベトナム語の8グループに分れ、夫々が教会や社会に対する悩み、問題点、また未来に対する願望、教会として何が提供出来るかなど、本音で語り熱気溢れる色々な意見が出て、それらを聴く事も良かったと言う思いもしました。

日本人のグループでは表現が違っていても、高齢者問題、外国籍の信徒との言葉の問題、若者世代が少ない等、共通の問題意識も表出され、「信者以外の人達も交えて、取り組まなければ将来の教会は無くなる」と言う司教様の言葉が実感されました。

ベトナム語のグループの青年達からは、皆さんの暖かい対応に感謝しつつも、言葉による弊害から誤解を招く様な事がしばしば起こる事の悩みが発表され、スペイン語のグループからも同じ様な問題点の訴えもありました。

私達は現在出来ている事を継続している事と、同時に司教書簡の『教会のニーズに向けて教会が福音マーケットになる、小さくてもやってみましょう』の言葉に励まされ、何か一つでも新しい事を始めなければ、と言う思いを新たにしました。

## 各組のまとめ

- |    |   |   |
|----|---|---|
| 1組 | 家族への宣教<br>外国人との交流<br>高齢化<br>職場での人間関係<br>祈りの必要性<br>環境問題<br>AIやロボットの事 | 教会で行う教室に通う。<br>外国人の中に信徒も入って交流を持つ。<br>行政に頼らず、奉仕出来る事を増やす。<br>イエス様のたとえ話しを話す。<br>病気や苦しんでいる人の為に話す。<br>環境破壊の問題に協力する。<br>信仰と科学の共存への道を探る。 |
| 2組 | 医療問題<br><br>楽しいコミュニティー<br>カルチャースクール                                 | 教会の近くに大きな病院があるのが心強い。<br>(信者の中にドクターやナースがいる事も含む)<br>ミサの後の茶話会 老人が多い(智恵袋の活用)<br>グループ活動(お花、コーラス等)                                      |

		ピアノ教室、書道教室、各種コンサートの開催。
外国人の対応		外国人との対話
		子供達への勉強
こころの安らぎ		花のある雰囲気
3組		<ul style="list-style-type: none"> <li>・生きて行く為にはたくさんのシガラミが有り、それを振り落とす。(神様に差し出す) その過程で真の信仰と愛が清められ、深められて行く。</li> <li>・社会に開かれた教会作り。 地域の人との関わりが今まで無かった事に気付いた。 キリスト教と言うだけで一般の人は、教会に心を開いていない。</li> </ul>
4組	社会のニーズ	様々な問題を出す事が出来た。
		多くの見出しをつけて細かく分類した。
	教会が提供出来る事	2つの見出し(奉仕と信仰)を付けた。
		同じ事柄が重なって出た。
	まとめ	社会のニーズは理解出来ているが、提供出来る事は大まか(大ざっぱ)にしか解っていない。
5組	介護	独居老人、病者の訪問、及び積極的関わり、介護制度の制約の中で、教会としての関わり。
	人間関係	人はみんな多くの問題を抱えているので、良い意味での関心、関わりを持つ。
	言語	多国籍の方々の、言葉の壁を越えられる様な集会や、勉強を企画する。
	社会経済活動	信徒で解決出来ない場合に、その周囲の方々に相談を持ちかけ、仕事を探す等の強力を仰ぐ。
6組	信仰	教会で勉強会を設け、参加の声を掛ける。
		聖堂で一緒に祈る(ロザリオの祈り、聖体礼拝など)
	開かれた教会	行事(クリスマス会、バザーなど)を通して、地域社会の人々
	の	参加を呼びかける。
	現在出来ている事を継続して行く	困っている人の手助け(車の送迎、傾聴する)
		外国人の方のミサ参加(朗読、共同祈願)
		居場所作り(教会内に)
		ボランティアで日本語指導(外国人に)
	今後の課題	若い世代が教会に来ていない。
		病気の為、教会に来られない方への慰問。

クリスマス、元旦、復活祭など大きなミサの時には、是非、教会に来て貰いたい。

## ベトナム人信徒からの見解

### 第一部 : 福音マーケット（教会の現状）

1. 信徒 親切。気安い。熱心。良く助けてくれる。
2. 活動 少ないが出来る限り行われている。
3. 祈願 少ないが出来る限り行われている。
4. 建物 近代的で立派な建物。しかも、祈るために心を高める環境は、余り整っていない様に感じられる。
5. 司牧 担当司祭やシスター方や教会員達がとても気安く、熱心で、創造的で、協力的である。

### 第二部 : 周りの社会で見られる問題（生活の現状）

1. 職場 給与が少ない。時給制で収入が不安定。控除額が高く、実質収入が低い。  
仕事はきつい。汚い。危険（特に男性の場合）。食事や休憩のための時間が少ない。  
時給制のため休みが取りにくい（収入に影響があるため）。  
日本語能力不足や習慣の違いによるコミュニケーションや、人間関係の問題。  
仲介業者が絡む雇用条件の問題。
2. 地域 寂しさや孤独を感じている高齢者が多い。
3. 住居（案） 建物施設の老朽化に伴う環境の悪化（湿気が多い、不衛生など）  
ひと部屋当りの居住人数が多いケースがある。

第三部 : 福音を宣べ伝えるために。教会での生きる価値を生活の場へもたらすために、どうすれば良いか。

以上